



町たんけん②



9月27日（金）の午前中、2年生は生活科の学習で2回目の町探検に出かけました。

今回のコースは、太子町立図書館と太子町立歴史資料館をめざす校区外コース。6月の1回目の町探検で通った道では、緑いっぱいだった自然の植物が少し茶色になっていたり、柿の木の実がオレンジに変化し真っ赤なヒガンバナが数多く咲いているのを発見したり、お店ののぼりや飾りつけが変化しているのに気付いたり、季節の移り変わりを感じました。また、新しくなった太子町の庁舎を見て、その大きさと美しさに驚きました。途中、休憩をしながら、約1時間かけて目的地に到着。図書館や歴史資料館の方から、公共施設の利用の仕方や役割を教えていただき、みんなで使う施設を大切に正しくどんどん使っていきたいと思いました。帰りは南に下る短縮コース。大きな道路では、点字ブロックや自転車専用道路、多くの道路標識など、安全のための町の工夫をたくさん発見しました。行き帰りを含めて約3時間の町探検で、子どもたちは、今まで気付かなかった町のすばらしさや町の工夫、自然の移り変わりに気付きました。探検後は、発見したことを探検カードにまとめ、おうちの人や学校のみんなに伝えました。



真っ赤なヒガンバナ、秋を迎えて実をつけている植物や枯れ始めている植物、和菓子屋のお店ののぼりが変わっていることを発見。



新しくなった太子町庁舎。太子町の人々が安全に幸せに暮らせるように、たくさんの工夫が考えられている。夜は、美しくライトアップされている。



太子町立歴史資料館。たくさんの昔の物が展示してありました。入り口には、宇宙飛行士の野口聡一さんが植えられた記念樹がありました。野口さんは、小学校時代、太子町で暮らしておられたそうです。



太子町立図書館。お話の部屋で「読み聞かせ」をしていただいたり、図書館の秘密をたくさん教えていただいたりしました。読みたい本を見つけやすい工夫がたくさんありました。

安全のための工夫がいっぱい！